



2025 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 アジア航測株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 畠 山 仁
(コード：9233 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役経営戦略本部長 梅 村 裕 也
(TEL. 044-969-7230)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、自社の資本コストや資本収益性、市場評価について現状を分析・評価し、改善に向けた方針・目標について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の現状評価

当社の自己資本利益率（ROE）は過去4年間に於いて 9%以上で推移したものの、直近期末時点で 8.4%でした。2026 年 9 月期に最終年度を迎える現中期経営計画の「目標数値 9%以上」をやや下回りましたが、引き続き安定した向上を図ってまいります。

株価純資産倍率（PBR）は前期末時点では 1.02 倍でしたが、直近期末時点では 0.97 倍となりました。依然として当社株価は比較的割安な水準で推移しており、株価の改善が必要なものと評価しております。

	2021 年 9 月期	2022 年 9 月期	2023 年 9 月期	2024 年 9 月期	2025 年 9 月期
売上高（百万円）	32,506	33,674	37,304	40,270	41,591
営業利益（百万円）	2,338	2,465	2,746	2,850	2,856
当期純利益（百万円）	1,729	1,727	1,848	1,902	1,803
1 株当たり当期純利益（円）	95.82	95.52	102.18	104.73	99.09
1 株当たり純資産額（円）	944.94	1,005.57	1,093.81	1,151.33	1,206.81
自己資本比率（%）	59.1	57.7	58.7	57.5	55.4
期末株価（円）	934	760	898	1,171	1,175
1 株当たり配当金（円）	25	28	31	44	44
ROE（%）	10.6	9.8	9.7	9.3	8.4
ROA（%）	9.0	9.1	9.1	8.7	8.0
PER（倍）	9.75	7.96	8.79	11.18	11.86
PBR（倍）	0.99	0.76	0.82	1.02	0.97

2. 改善に向けた今後の方針と取組

上記現状を踏まえ、当社は以下の方針で改善に取り組んでまいります。

1) 中期経営計画の達成による事業成長

- ・現中期経営計画（2023年10月～2026年9月）において ROE の目標を 9%以上に、2033年9月期までの長期ビジョンにおいて ROE の目標を 10%に設定。
- ・事業ポートフォリオ経営を確立し、AAS-DX*の推進や積極的な人的資本投資等により事業成長を果たす。

*AAS-DX (Asia Air Survey - Digital Transformation) : 当社が標榜する『センシングイノベーションが生活・インフラに融合した未来社会の構想』と『経営戦略を強力に推進する IT 基盤整備』のふたつの意味をあわせた DX (デジタルトランスフォーメーション) を指す言葉。

- ・新規事業の展開により、成長市場への進出とビジネスモデルの転換を図る。

※詳細につきましては 2023年9月29日に公表した「新長期ビジョン・新中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

2) 株主還元の充実

- ・現中期経営計画における「配当性向 35%以上」の目標に基づき、株主還元の充実を図る。

※2025年9月期の年間配当金は1株につき44円（配当性向44.4%）であり、2026年9月期の年間配当は、1株当たり44円（配当性向39.4%）を予想しております。

3) 積極的な IR 活動の推進

以下のとおり、株主、投資家に向けた更なる IR 活動の推進により、市場への当社の理解、認知度を高める。

- ・決算説明会や IR イベント等を通じ、個人投資家、機関投資家とのコミュニケーションの機会の充実を図る。
- ・投資家に向けた積極的な情報開示により、当社の事業展開を幅広く周知する。

以 上